

HITACHI エンタープライズサーバ EP8000 シリーズ マシンコード更新手順

7 0 3 1 拡張ディスク装置(D24/T24) S E S (SCSI Enclosure Services) ファームウェア

バージョン: P013

目次

1. 対象装置 : 7 0 3 1 拡張ディスク装置(D24/T24) S E S (SCSI Enclosure Services)
2. ファームウェア来歴
3. ファームウェア更新に関する注意
4. ファームウェア更新時間
5. ファームウェア・レベルの表示方法
6. ファームウェア更新に使用するファイル
7. ファームウェアの更新方法
8. ファームウェアレベルの確認

はじめに

本手順は、7 0 3 1 拡張ディスク装置(D24/T24) S E S (SCSI Enclosure Services) に対して、ファームウェアの更新を実施するための手順です。

お客様御自身で最新ファームウェアに更新することを推奨致します。

- 1.対象装置 : 7 0 3 1 拡張ディスク装置(D24/T24) S E S (SCSI Enclosure Services)

表 1.1 7 0 3 1 拡張ディスク装置 S E S (SCSI Enclosure Services)

Machine Type and Model	FRU Number	Comment
7031-D24/T24	12R7475	デュアル比-タカード
	12R7477	シングル比-タカード

- 2.ファームウェア来歴

ファームウェア変更内容と来歴	
P013	GA Level
P010	Initial Release

### 3.ファームウェア更新に関する注意

- (1) ファームウェアを更新する前にファームウェアレベルを必ず確認して下さい。
- (2) お客様の業務が停止していることを確認し、ファームウェアの更新を行なって下さい。
- (3) ファームウェア更新中にシステム装置の電源を off しないで下さい。
- (4) rootユーザで作業を行って下さい。
- (5) ファームウェア更新後は必ずシステム装置をリブートして下さい。

---

### 4. ファームウェア更新時間

約5分 / S E S (シングルリピータカード / デュアルリピータカード)

---

### 5.ファームウェア・レベルの表示方法

コマンドライン上で以下のコマンドを実行し、ファームウェアレベルを確認します。  
s e s \*のデバイスが複数存在する場合は、すべてのデバイスに対して実行します。

#### 5.1 シェルプロンプト上で確認する方法は、以下のコマンドを実行します。

# lscfg -vl ses0 (ses1,ses2...についても同様に行う)

< 画面表示例 >

```
ses0                U0.1-P2-12/Z1-Ae SCSI Enclosure Services Device
```

```
Manufacturer.....IBM
Machine Type and Model.....7031-D24/T24
ROS Level and ID.....P013
Serial Number.....F5800764
Device Specific.(Z0).....0D00020232004000
FRU Number.....12R7475
Device Specific.(FL).....P2
Device Specific.(FS).....5787-001 DQD0061
EC Level.....0F5K00005
```

ファームウェアレベルを示しています。

ROS Level and ID がファームウェアのレベルを示しています。Machine Type and Model と FRU Number が表 1.1 7 0 3 1 拡張ディスク装置 S E S (SCSI Enclosure Services) に記載されていて、ROS Level and ID が P013 でなければファームウェアを更新する必要があります。

#### 5.2 d i a g 上で確認する方法は、以下のコマンドを実行します。

- (a) シェルプロンプト上でdiagと入力し、Enterを押す。
- (b) diagの画面が表示されますので、Task Selection    Microcode Tasks    Display Microcode Levelを選択する。
- (c) ファームウェアを確認したいデバイス名を選択し、Enterを押すと、図5.2-(c)の画面表示が表示されます。  
(図5.2-(c)は、例としてses1を選択しています)

From the list below, select any number of resources by moving the cursor to the resource and pressing 'Enter'.  
To cancel the selection, press 'Enter' again.  
To list the supported tasks for the resource highlighted, press 'List'.

Once all selections have been made, press 'Commit'.  
To avoid selecting a resource, press 'Previous Menu'.

選択すると"+マークがつきます

[MORE...21]

hdisk24	U0.1-P2-I2/Z1-Ad	16 Bit LVD SCSI Disk Drive (73400 MB)
+ ses1	U0.1-P2-I2/Z1-Ae	SCSI Enclosure Services Device
ses2	U0.1-P2-I2/Z1-Af	SCSI Enclosure Services Device

図 5.2-(c) diag 画面

- (d) 図 5.2-(c)の画面で "F7" を押すと図 5.2-(d)の画面が表示され、ファームウェアのレベルを確認して下さい。Machine Type and Model と FRU Number が表 1.1 7 0 3 1 拡張ディスク装置 S E S (SCSI Enclosure Services) に記載されていて、ファームウェアレベルが P013 でなければファームウェアを更新する必要があります。確認後、Enter を押すと、図 5.2-(c)の画面に戻ります。

DISPLAY MICROCODE LEVEL  
ses1 SCSI Enclosure Services Device

The current microcode level is P013.

Use Enter to continue.

ファームウェアレベルを示しています。

図 5.2-(d) diag 画面

- (e) ファームウェアレベルを確認したいディスクドライブすべてに対して (c) ~ (d)を実施します。  
確認終了後、diagを終了して下さい。

## 6. ファームウェア更新に使用するファイル

ファイルの展開方法を以下に示します。

- (a) 7031.aix.P013.rpmを/etc/microcodeにコピーして下さい。  
#cp 7031.aix.P013.rpm /etc/microcode/.
- (b) 下記のコマンドを実行し、ファイルを展開して下さい。  
#rpm -ihv --ignoreos ses7031.aix.P013.rpm
- (c) 上記のコマンドで展開後のファームウェアファイルの容量及びチェックサムを確認して下さい。下記の結果と一致しない場合は、ダウンロードに失敗している可能性があります。ファイルダウンロードからやり直して下さい。

[ファイル容量確認]

```
# ls -l A170027A.P013
```

出力表示:

```
-rw-r----- 1 root system 14523 Sep 25 15:31 A170027A.P013
ファイル容量
```

[チェックサム確認]

```
# sum A170027A.P013
```

出力表示

```
05608 15 A170027A.P013
```

チェックサム

---

## 7. ファームウェアの更新方法

7 0 3 1 拡張ディスク装置 S E S (SCSI Enclosure Services) のファームウェア更新方法について記述します。

7.1 シェルプロンプト上でファームウェアを更新する場合は、下記のコマンドを入力して下さい。更新対象のデバイスが複数存在する場合は、全てのデバイスに対して実行します。

```
#diag -c -d ses1 -T "download -f"
Installation of the microcode has completed successfully.
The current microcode level for ses1 is P013.
```

Please run diagnostics . . . . .

#

ファームウェアの更新時間は約 1 分です。更新が完了すると、上記のメッセージを出力します。上記以外のメッセージが表示された場合は、5 項以降の手順を確認しながら再度実施してください。

7.2 `diag`上でファームウェアを更新する方法は、以下のコマンドを実行して下さい。更新対象のデバイスが複数存在する場合は、全てのデバイスに対して実行して下さい。

- (a) シェルプロンプト上で `diag` と入力し、Enter を押す。
- (b) `diag` の画面が表示されますので、Task Selection    Microcode Tasks    Download  
Microcode を選択する。
- (c) ファームウェアを更新したいディスクドライブのデバイス名を選択し、Enter を押すと、図 7.2-(c)の画面が表示されます  
(図 7.2-(c)は例として `ses1` を選択しています)。

From the list below, select any number of resources by moving the cursor to the resource and pressing 'Enter'.  
To cancel the selection, press 'Enter' again.  
To list the supported tasks for the resource highlighted, press 'List'.

Once all selections have been made, press 'Commit'.  
To avoid selecting a resource, press 'Previous Menu'.

選択すると”+”マークがつきます

```
[MORE...21]
hdisk24      U0.1-P2-I2/Z1-Ad    16 Bit LVD SCSI Disk Drive (73400 MB)
+ ses1       U0.1-P2-I2/Z1-Ae    SCSI Enclosure Services Device
ses2         U0.1-P2-I2/Z1-Af    SCSI Enclosure Services Device
```

図 7.2-(c) diag 画面

(d) 図 7.2-(c)の画面で ” Enter ” を押すと図 7.2-(d)の画面が表示されますので /etc/microcode を選択し ” Enter ” を押す。

```
ses1          SCSI Enclosure Services Device

Select the source of the microcode image.

Make selection, use Enter to continue.

file system
  /etc/microcode
optical media (ISO 9660 file system format)
  cd0
```

図 7.2-(d) diag 画面

(e) 画面の指示に従って実行して下さい。  
更新対象のデバイスが複数存在する場合は、(c)から繰り返して実行して下さい。

---

## 8. ファームウェアレベルの確認

“ 5. ファームウェア・レベルの表示方法 ” を参照し、ファームウェアレベル(ROS Level and ID 又は microcode level)が P013 と表示されていることを確認して下さい。  
全ての作業が終了した場合は、システムをリポートして下さい。

---

株式会社 日立製作所 エンタープライズサーバ事業部 2006年10月

---

(c) Hitachi, Ltd. 2006, All rights reserved.